

# 令和5年度 港南地区 幼保小教育交流事業活動報告

## 活動テーマ

- 保育士、幼稚園教員、小学校教員が合同で研修を行い交流することにより子どもの成長を踏まえた幼児教育と小学校教育の連携と充実を図る。
- 子どもの成長発達の連続性を共通理解し、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図る。

# 活動テーマについて

○コロナ禍を経て、こども園、幼稚園、保育園、小学校と顔を合わせて交流することの大切さを再確認し、新たな気持ちで活動をしていくこととしました。

○子どもの育ちに今必要なことは何か、また保護者にどのように伝えていくかを検討しました。そして各園・校で、子どもや職員がより身近に感じられるような交流の機会を多く持てるようにしていきました。

## 交流事業対象の園・校数

- こども園 7園
- 幼稚園 11園
- 保育所 42園
- 小学校 21校

# 年間活動報告

## 運営組織

- 実行委員は、幼・保・小から選出された8名をもって構成されます。  
(委員長 1名、副委員長 2名、庶務 3名、会計 1名、記録 1名)
- 地域を5ブロックに分け、各ブロックの1園・1校(公開保育・授業実施)がブロック長を担当します。

## 令和5年度 ブロック長

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 第1ブロック 永野小学校  | ・チェリーガーデン保育園 |
| 第2ブロック 日野小学校  | ・野庭幼稚園       |
| 第3ブロック 小坪小学校  | ・赤い屋根保育園     |
| 第4ブロック 日下小学校  | ・アスク上大岡保育園   |
| 第5ブロック 下永谷小学校 | ・上永谷保育園      |

年間を通して、下記のことに取り組みました。

- ①前期・後期総会…総会は書面総会とする(前期…6月、後期…2月)
- ②ブロック研修会
- ③健やか子育て講演会
- ④幼稚園、保育園と小学校の交流会
- ⑤実行委員会

## 活動報告② ブロック交流会

○6月13日(火)に、各ブロックの小学校を会場にしてブロック交流会を行いました。

- ・今年度初めての試みで、顔をみて話ができ、盛り上がった。
- ・初めて園の先生に会い、交流計画の糸口や園の特長がみえた。
- ・集まる機会がなかったので顔のみえる関係をつくり、これから親睦も深めていきたい。

# 活動報告③



港南区 幼保小教育交流事業

## 健やか子育て講演会

<講師>

横浜市立市民病院 助産師 澁谷綾子先生

<講演テーマ>

「助産師の立場から、いのちの大切さを伝える性教育」

<サブテーマ>

- ・接続期における園・学校・家庭での性教育を考える
- ・助産師の立場から伝えたいこと

- ▶ ○講義を聞いた感想の一部です。
- ▶ ・「どうしてパンツで隠れるところが大切なのか？」と聞かれた時、答えに
- ▶ 困りました。今回のお話を聞いて、変にはぐらかさず赤ちゃん産むため
- ▶ のお部屋が入っているんだよ、など易しい言葉で伝えたいと思います。
- ▶ ・改めて家庭や身近な人の中からのいのちの大切さを伝えていきたいと
- ▶ 思いました。
- ▶ ・なかなか子ども達に伝えてこれなかった内容でしたが、今回の研修を
- ▶ 聞き、伝えることの大切さを感じました。また、子ども達だけではなく、
- ▶ 保護者に対しても性教育の大切さをしっかりと伝え、園や学校と家庭、
- ▶ 両方から正しいことを伝えていく必要があるのだと分かりました。

# 活動報告④ 公開保育

第1ブロック

チェリーガーデン保育園 公開保育

令和5年 12月14日(木) 9:30~10:30

幼児3歳・4歳・5歳の異年齢保育を行ない、豊かな人間関係、あこがれの心、思いやりの心、自信を育てています。また、子どもたちの自主性を育て、意欲的に取り組めるような保育・環境の設定をし、子どもたちが主体的に遊べるコーナーを設置しています。公開保育では、その異年齢のお子さんが自由に遊んでいる姿と環境を見ていただきました。

また幼児クラスでは、月1回講師による体育遊びを実施していますので、その時に行っている体育遊びの様子を見ていただきながら、参加して下さった方にも一緒に遊んでいただきました。

## 【異年齢クラスのお遊び】



### 積み木コーナー

5歳児が遊んでいるそばで、3歳児の子が同じように作っています。遊びのお手本があることが、意欲にもつながっています。積み木コーナーは、継続して遊べるよう、片付けなくていいコーナーです。毎日変化して楽しいです。



### ごっこ遊び

警察官やパイロット、消防士などの衣装を着て、ごっこ遊びを楽しんでいます。ここでも異年齢の関りが見られます。おままごとコーナーも食材になるものがいっぱいあり、組み合わせてごちそうを作っています。

## 【5歳児体育遊び】



月に1回体育遊びの先生に指導していただいています。楽しく体を動かして身体づくりをする！を目標に、子どもたちの笑顔と元気な歓声がたっぷりの時間になっています。指導していただいたことを保育士と日頃の保育の中でも楽しんでいます。



小さなコーンを床に置いて、前後左右に飛び越してあそびんでいます。この後はコーンを倒す、立てるチームに分かれて、参加している先生と一緒に楽しみました。

公開保育後、研究協議会を実施し、9名の方が参加していただきました。

## 第2ブロック 野庭幼稚園 2023年11月2日(木) 10:15~11:45 年長組「リトミック遊び・あいうえお帳」

### 目標

- ・成長期における音感教育の重要性を考え、リトミックを通してリズム感や感性・協調性を養う。
- ・文字に親しみ、興味をもってもらおう。
- ・就学に向け平仮名への知識を身につけると共に、学習への姿勢を知る。

### 【 リトミック 】



先生の出す音に耳を澄ませ、リズムに合わせて色々な動きや・形を体全体で表現してみます。



### 【 あいうえお帳 】



正しい姿勢や鉛筆の持ち方、画数を止めはらいなど、字の形を学んでいます。

お友達の名前に同じ字があるか考えて発言し、より興味を持てるよう促しています。



## 第3ブロック 赤い屋根保育園

2023年11月10日（金）9:30～10:30

### \*朝の会（3～5歳児異年齢保育）

幼児クラスの生活は異年齢保育を行っています。年齢の差ではなく多様性を受け入れて、きょうだいのように仲良く、時には気持ちをぶつけ合いながら自分と他者の違いに気づいてお互いを認め合い、考えをすり合わせて最適解を見つけていく力を育てています。

また異年齢児との交流を通して、「満足感」「達成感」「一体感」「自己有力感」を育ていけるような体験を取り組んでいます。年齢ごとの経験を深めて継続していくことで、次年度へと繋げています。

### \*発表会に向けて（5歳児）「一人一人のイメージを出し合って作り上げよう」

5月…夏まつりごっこに向けておみこしづくり

7月…夕涼み会（デイキャンプ）のお楽しみ「宝石さがしの探検」

8月…夏まつりごっこでおみこしを担ぐ

10月…運動会「たからじまダンス」

11月…発表会に向けて「いちばん大切なもの」

“宝石島”をテーマに、春からつながりを大切に取組んできました。発表会の劇に向けて役ごとに集まって、やりたいことを話し合い、考えたことを発表し、みんなに伝え合います。必要なもの、役づくりの工夫など対話を大切にイメージを共有して一緒に取組んでいきます。

かぜで  
びんをわる!



のしかかる…



夕涼み会のドラゴン  
こわかったよね!



こわい森…  
うたで道をしらせる!

ウキウキ

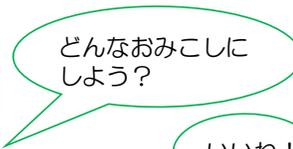


宝石島!  
ドラゴン・お花ばたけ  
湖・にじのすべり台



いいね!

どんなおみこしに  
しよう?



宝島から招待状が  
届いたよ!



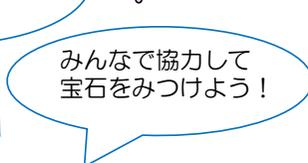
ワクワク



ドキドキ



みんなで協力して  
宝石を見つけよう!



第4ブロック アスク上大岡保育園  
2023年10月11日(火) 10:00~11:00

## ペットボトル空気砲作り ～お友だちと力を合わせてつくろう～



ねらい「友だちと協力する大切さを経験しながら製作を行う」  
4月から年長になり、一人ひとりの個々ができることは成長を促してきました。  
今回はお友だちと力を合わせる手順をあえて組み込みました。

- ・風船をペットボトルにかぶせる
  - ・持ち手をペットボトルにビニールテープでくっつける
- などペットボトルを押さえるひと、作業をするひとと二手に分かれて協力しないとできない作業が盛りだくさん！



1人だとできないね！  
どうする??

みんなで力を合わせて  
やってみよう



空気砲が完成！  
みんなで遊んでみよう♪

- ・ふうせんをペットボトルにかぶせる
  - ・テープで固定する
  - ・パーツをえんぴつで型どってハサミで切る
  - ・パーツをテープで貼る
- 行程が沢山ありましたが1時間近く集中して取り組んでいました。



### 【保育環境や保育士の関わりについて】 公開保育後アンケートより

- ・協力しないとできないような製作の学習でこの年齢の子どもたちにはちょうど良いと思いました。
- ・1時間席に座っていられることにびっくりしました。
- ・製作の過程でどうしたらよいか子どもたちに投げかけて考えさせていたのがとてもよかった。
- ・テーブルの上にビニールテープやはさみなどの製作で使用するものが入ったカゴを置くことで立ってハサミ等を取りに行く手間がないので全員が活動に集中できている環境でした。
- ・年長は行事などで「友だちと協力する経験」の場面が多くなってきます。「友だちがいたからできた」「友だちがいたからたのしかった」など子どもの気持ちに寄り添い、存在の大切さを感じられた保育だと思いました。
- ・加配児がいるとのことでしたが。はさみを使用する時やトイレに行く前に先生が事前に声を掛けていて落ち着き安心して製作をしていると感じました。
- ・1度子どもたちに問いかけてから説明し分からないところは子どもたちに聞きながら行っていて子どもの気持ちを優先して保育をしていた。



## 第5ブロック 上永谷保育園 公開保育

### みんなで遊ぼう会 ～異年齢の交流あそび～

幼児クラスの子ども達で作っている  
異年齢のペアに、乳児クラスの子ども  
達を迎えて、みんなで遊ぶ会を行いました。



プレゼントのバッジを  
付けてあげています。



その後は1歳児から5歳児までの異年齢ペアと一緒にリズム遊びをしました。



リズム遊び後、こども達のリクエストで運動会で行った  
異年齢ペア対抗のタイヤ取りも行いました。  
作戦タイムには1歳児も参加。奥で5歳児がしゃがんで  
年下の子ども達に向けて話をしています。



今年はみんなで遊ぼう会の日を迎えるまでに、  
年長児が乳児クラスの子ども達が楽しめるゲームを  
考えたり、自分の異年齢のペアが分かるようにと、  
写真を貼る案を出してくれました。

そして、園庭で顔合わせの日を作り、異年齢で  
関わる日を意図的に作っていきました。年長児の  
準備のおかげで、当日は乳児クラスの子ども達が  
自分から参加したいと年長児のそばに進んで出て  
いっていました。

日時：2023年10月31日（火） 10：00～11：00  
内容：リズム遊び タイヤ取りゲーム  
ねらい：異年齢交流を通して小さい子との関わり方を経験していく

- 小さい子に伝わる言葉で話す
- 小さい子の動きに合わせて活動する
- みんなで楽しく過ごせる方法を考える

オレンジ帽子：5歳児  
緑色帽子：4歳児  
黄色帽子：3歳児  
ピンク帽子：2歳児  
水色帽子：1歳児

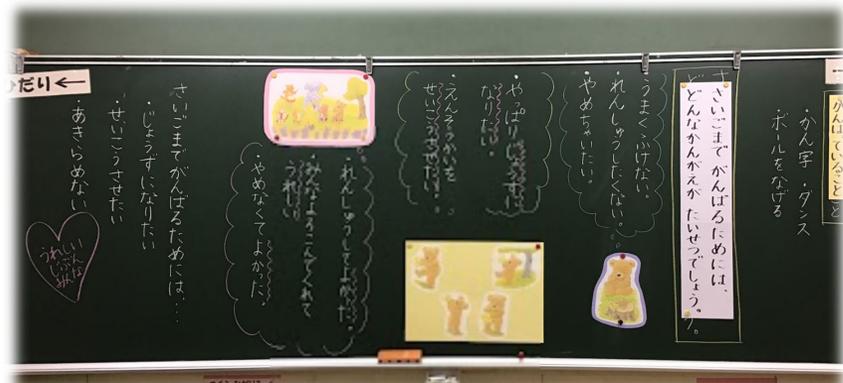
公開保育後のアンケートでは「年長児が小さい子の  
参加を快く受け入れている様子を頼もしいと感じた」  
「子ども達自身が異年齢の交流を積極的に楽しんでい  
るよう感じた」など感想をいただきました。

# 活動報告④ 公開授業研究会

## 第1ブロック

### 永野小学校 公開授業

令和5年11月21日 第5校時



#### 道徳科 「こぐまのらっぱ」

1年1組と1年2組で公開授業を行いました。うまくラップが吹けず、あきらめそうになるこぐまのお話から、こぐまの心情の変化を読み取りました。ペアトークやグループ交流、お面を使った役割演技を通して、最後まで頑張るためには、上手になりたい気持ちやあきらめない気持ちが大切だと気付くことができました。

授業後の討議会では、自分の気持ちを言葉にして伝えることは大切だが、幼児・小学校低学年の発達段階では、なかなか難しいという意見が出ました。そのために、道徳の授業だけでなく、日々の教育活動の中で、気持ちを考えることが大切だと話し合いました。具体的な場面として、絵本や紙芝居の読み聞かせの際に内容を振り返り、登場人物の気持ちを考えることや、子ども同士の関わり合いの中で、子どもの気持ちを指導者が汲み取り言語化することが必要だと検討しました。

#### 永野幼稚園との交流

永野幼稚園と本校の1年生でなかよし会をしました。一緒に学校探検をしたり、学校でどんな勉強をしているのか教えてあげたり、楽しく交流活動ができました。

お兄さん・お姉さんになるという意識が高まり、積極的に話しかけたり、「大丈夫？」と年長クラスの園児を心配する様子も見られました。



## 第2ブロック 日野小学校公開授業 2023年11月14日(火)

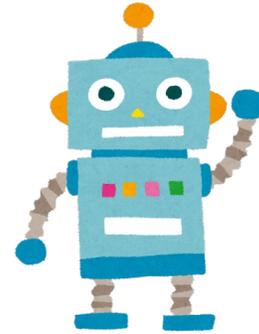
図画工作科「はこで つくったよ」

単元目標

箱の形や色を生かして、どのように表すか考え、工夫してつくろう。

授業目標

いろいろなかたちといろのはこを あわせて、さくひんをつくろう！



使っているのは、マイネームとセロハンテープだけか。そしたら、マイネームで模様を描こう。

どの向きに置いたらいいかな。上かな、下かな。



【参観者からの感想】

- ・学びに向かう姿勢を大切に園ではやっているが、小学校で粘り強く考える子ども達を見て、園で培った力が発揮できている感じがする。
- ・昔の小学校の先生に比べると、子どもへの接し方が優しい。びっくりした。
- ・園でも箱をつかったものをやったりするが、思考力を重視したものはあまりやったことがない。試しにやってみたい。
- ・園のときの方が制作が丁寧と保護者から言われることがあるが、小学校では思考力を大切にすることを聞いて納得した。

第3ブロック 小坪小学校 2023年11月30日(木) 5校時 13:30~14:15

国語「ともだちのこと、しらせよう」(光村図書1年)

《学習のねらい》

- 友達のことを紹介するために、インタビューをしたり紹介したりするときに必要な言葉や気持ちを表す言葉を増し、語彙を豊かにする。
- 友達が頑張っていることを紹介するために、進んで話を聞き、話題に沿って何を尋ねればよいのか、どの言葉を使って質問するかを考えながら質問したり話を聞いたりする。



友達が何を頑張っているのかについて興味をもち、自分が「知りたい!」と思ったことを質問するためにピッタリ合う言葉を使ってインタビューしました。



他己紹介するために、インタビューで聞いたことは、その場でメモを取りました。聞いたことを短い言葉でまとめるために、それぞれ工夫してメモをしていました。



何て友達に聞いたらよいか困ったときには、相談したりヒントシートを見て確認したりしながら、どの子も一生懸命、友達の話の聞いている姿が見られました。

生活科「プログラミングにちょうせん」

《学習のねらい》

- スクラッチの基本を知り、キャラクターの動きや色を変化させた作品をつくり操作に慣れる。



友達から見せてもらった作品の動きが気になり、プログラムを教え合っている様子が見られました。

自分の思った動きや色にするために、試行錯誤しながらプログラムをしていました。思ってもいなかった動きに驚き、再度プログラムを確認する様子も見られました。



授業・幼保小のつながりについて

- ・自分の気持ちや考えを言葉で人に伝える表現の仕方を理解させていくことが大切。
- ・具体的なイメージを言葉で表現したり、説明したりする力も育てていきたい。
- ・体験から感じた思いを言葉にして、語彙を豊かにしていくことで一人一人が自分の気持ちを大切にでき、安心して生活できる。

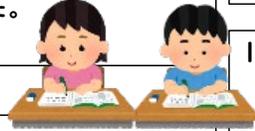
## 第4ブロック 日下小学校

令和5年11月9日(木) 5校時13:35~14:20

### 1年1組 体育

#### 「ボールなげゲーム」

どうしたら上手に投げたり捕ったりできるかな?と考えながら、「ボールとなかよし」を目指して活動しました。また、友達のどこを狙えばキャッチしやすいかや、投げる時のポイントを、子どもたちの声をもとに共有していきました。



### 1年2組 算数

#### 「ひきざん」

繰り下がりのあるひき算の初回を行いました。生活科で使っている木の葉を用いて、興味をもって取り組めるようにしたり、今までの学習を生かしたりして、解決することができるようになりました。

### 1年4組 生活

#### 「あきやさんゲームセンターを ひらこう」

自分たちが楽しんだ秋の自然物を使った遊びを、次は家の人や幼稚園・保育園の子を招待して「楽しませてあげたい!」と、どんなゲームがあると楽しいかを考えました。一人ひとりが付箋に意見を書いて貼ることで、全員が「自分ごと」として話合いに参加することができました。

### その後の交流

#### 「あきまつりへようこそ!」

幼稚園、保育園の子を招待して、1年生の考えた遊びを楽しんでもらったり、一緒にチューリップの球根を植えたりしました。



### 参観者の声から

- ・児童が主体的に取り組んだり、指示を聞いてスムーズに動いたりする姿を見て、成長を感じた。
- ・幼稚園・保育園で行った「秋遊び」での素材の使い方の経験が、小学校にこんな形でつながるのだと知ることができた。
- ・年長児は、自分の意見を言うことはできても、友達の話や意見を聞いたり受け入れたりすることはまだ難しい。1年生は少しずつできていたので、こちらも意識していきたい。
- ・小学校になると、先生1人に対する人数が多くなるので、困ったときにまずは自分で考えてみたり、先生に言葉で助けを求めたりすることができるように、幼児の頃から意識していけるとよいと思った。

# 第5ブロック 下永谷小学校 公開授業

令和5年12月1日(金) 5校時 13:40~14:25



## 1年1組 算数「ひきざん」

「10といくつ」という数の見方に着目し、11~18から2~9をひく繰り下がりのあるひき算のやり方を確認したり、問題を解いたりしました。

## 1年2組 外国語「わたしの好きなもの」

英語を使って果物の言い方を学習しました。これまでに児童が慣れ親しんだ語彙や表現を用いて、果物を連想させたり、好きな果物をもとにやり取り行ったりしました。

## 1年3組 国語「ともだちのこと、しらせよう」

これまでに、今、楽しいことや、得意なことについて友達に聞き、文章を書きました。みんなに書いた文章を発表しました。

## 参観者の方から

- ・なかなか見ることでできない小学校の授業を見ることができてよかった。
- ・授業に一生懸命参加している姿をみることができた。

# 成果と課題 来年度に向けて

- ブロック交流会はコロナ禍が明け、顔を合わせるととても良い機会になりました。次年度もブロック交流会を継続し、より身近な交流を目指していきます。
- 健やか子育て講演会について、より多くの保護者に参加していただけるよう、周知方法や開催方法を工夫していきます。
- 各ブロックの公開保育・授業で、職員同士の情報交換が出来ました。
  - ・道徳の授業を見学して、子どもの成長を感じました。
  - ・5歳児の公開保育で子ども同士が、協力する姿がみられ勉強になりました。
  - ・更に連携を深める交流を小学校で行いました。
  - ・卒園児のいるクラスを見学し、困っている友だちに手を差し伸べる卒園児の姿が見られました。→保育園で育った基盤の上に1年生としての成長があると感じました。